

平成 29 (2017) 年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

民事法学・公法学専攻 (専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の科目のうち、各自が申告した 1 科目を選択し、解答すること。

【民事法学専攻】

民法

高齢となった A は、自己所有の唯一の不動産である甲土地を B に売却したが、代金支払や移転登記、引渡しは未了であった。その後、甥 C から「A の面倒は私がみましよう」といわれ、これを受けた A は、その費用に充ててもらったため、預貯金等の財産を C に贈与することとした。その際、A は、甲土地は B に売却済みである旨を告げたところ、C は、「今後 B とのやりとりは私がするから、その便宜上、甲土地の所有者を私にしておきたい」というので、A はこれを了解し、贈与を原因とする A から C への所有権移転登記がなされた。ところが、C は、A から受領した預貯金を遊興に費消したばかりか、自己の借入金の担保のため甲土地に抵当権を設定した。A は、C への甲土地の贈与をなかつたことにするため、また、B は、甲土地の所有権が自己にあるとして登記移転や引渡しを求めるため、それぞれどのような主張ができるか。

商法

2 問とも答えなさい。

- 1 持分会社の基本的仕組を、株式会社と比較して論じなさい。
- 2 公開会社と公開会社でない株式会社とで、新株発行手続に相違はあるか。それぞれにつき手続を概略した上で、相違があればその理由を説明しなさい。

労働法

使用者による就業規則の不利益変更について、労働契約法第 9 条にいう「合意」と、第 10 条にいう合理的変更との関係を論じなさい。(特に、最近の最高裁判決を参考として論ずること)

【公法学専攻】

憲法

市立の公園を利用した集会の自由について、市立の公民館の場合と比較して論じなさい。

刑法

承継的共犯の問題について、判例・裁判例に現れた事例を意識しつつ、自由に論じなさい。

刑事政策

労役場留置の現状を指摘したうえで、その在り方について論じなさい。

国際法

国際法における紛争の平和的解決義務を説明し、紛争解決手続としての仲裁裁判について、他の解決方法と比較しながら、最近の事例を挙げて論じなさい。

行政法

行政庁が処分を決定するにあたり準備作業として行った調査の過程に瑕疵があり、その調査によって得られた情報に基づいて実際に処分がされた場合、当該処分は違法となり得るか。具体例を想定しながら、詳細に論じなさい。

平成 29 (2017) 年度 法学研究科入学試験問題 (修士課程) (秋期)

政治学専攻 (専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の科目のうち、政治学および各自が申告した1科目を選択し、解答すること。ただし、政治学の答案は試験開始60分後に回収する。

政治学 次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

1. 多様な個人の意見から一つの社会的決定を導き出すために、多数決型民主主義モデル (ウェストミンスターモデル) と合意形成型民主主義モデル (コンセンサスモデル) がある。この二つの民主主義について、各々、概要及び長所、短所を述べなさい。
2. ある現象とある現象との間に因果関係があるかどうかを社会科学的に明らかにするには、どのようにしたら可能であり、また、分析にあたりどのような点に留意する必要があるのか論じなさい。
3. 冷戦終結を画期とする国際政治の変容を論じなさい。

西洋政治思想史

1. 政治における「擬制」(fiction) の作用と意義について、政治思想史の観点から論じなさい。その際、ホッブズの考えにも言及しなさい。

政治理論 次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. ケネス・アローの一般 (不) 可能性定理について説明した後、その政治的含意について述べなさい。
2. 政治参加において、フリーライダーの発生を防止する方策について、理論的に考察しなさい。

社会学 次の3問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 「ヘイトスピーチ」あるいは「ネット右翼」と呼ばれる社会現象について、社会学またはメディア研究の理論や概念を具体的に用いつつ、詳しく論じなさい。
2. 現代世界における「難民問題」とその政治・社会的帰結について、社会学またはメディア研究の理論や概念を具体的に用いつつ、詳しく論じなさい。
3. 社会学の理論や概念 (マスメディアやインターネットを直接的に論じたものを除く) を具体的に用いながら、「民主主義」について詳しく論じなさい。

日本政治 次の3問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 明治憲法体制下の「内閣」の位置づけについて、「首相」の権限に注目し解説を加えた上で、その特徴が、明治、大正、昭和 (戦前) の近代日本政治の展開にどのような影響を及ぼしたか、具体的事例に言及しつつ考察を加えてください。
2. 立憲政友会と立憲同志会の成立経緯を解説した上で、両党の成立事情とその後の影響の異同について解説を加えてください。
3. サンフランシスコ講和条約締結をめぐる国内に巻き起こった論争の概要を説明した上で、かかる論争は戦後日本の言論空間のいかなる特徴を浮き彫りにしているか考察を加えてください。

国際政治学 次の2問に2問とも解答しなさい。

1. 国際政治学におけるパワーの概念について記述しなさい。その際、ハード・パワー (hard power)、ソフト・パワー (soft power)、構造的パワー (structural power)、関係的パワー (relational power) の4つの語を使用すること。
2. デモクラティック・ピース論 (democratic peace theory) の概要をまとめ、その意義と限界について記述しなさい。

地域研究

アジア

次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 中華人民共和国において学生たちによる政治的運動が果たした役割について述べなさい。
2. 大規模な自然災害によって、国家と社会の間関係はいかに変容するか。アジアのいずれかの国 (あるいは地域) の事例に即して論じなさい。

ヨーロッパ

次の2問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 戦後のヨーロッパ統合における「独仏枢軸」の歴史的変遷を論じなさい。
2. 冷戦後のEU拡大と、それによるEUの変容について論じなさい。

公 共 政 策

1. 近年、行政サービスの民営化や外部委託がさまざまな分野で推進されている。では、こうした民営化や外部委託が住民にもたらすメリットとデメリットについて効率性と公共性の2つの視点から述べるとともに、デメリットの対応にはどのような手法がありうるのか、できるだけ具体的に論じなさい。

ジャーナリズム 次の2問に2問とも解答しなさい。

1. 放送ジャーナリズムに対する規制と、言論・表現の自由との関係について述べなさい。
2. メディアとテロリズムとの関係について論じなさい。

答案用紙別紙